

推定交通量及びその算出の基礎を記載した書類

第 1. 推定交通量

一般国道 158 号（中部縦貫自動車道（安房峠道路））の年度別推定交通量は別表 1 のとおりである。

第 2. 推定交通量算出の基礎

1. 推定方法の概要

当該路線の実績交通量の推移及び国土交通省が算出した将来交通需要推計値を用いて、推定交通量を算出した。

2. 推定交通量の算定

令和 4 年度から令和 8 年度については、実績交通量及びその伸び率を考慮して算定した。

令和 9 年度以降については、前年度の予測交通量に平成 27 年度全国道路街路交通情勢調査結果に基づき国土交通省にて算定された関東内陸ブロック及び東海ブロックの自動車総走行台キロの伸び率を乗じて算定。料金割引による誘発交通量について、割引の有無による交通動向の変化を過去の実績などから推定し算出された推定交通量に加算。

第 3. 推定交通量算出のための設定条件

1. 基礎データ

（1）将来自動車交通需要

平成 27 年度全国道路街路交通情勢調査結果に基づき国土交通省にて算定された値のうち、関東内陸ブロック及び東海ブロックを使用。

年 度	H27	R12	R22	R42
関東内陸ブロック 走行台キロ (億台キロ/年)	843	816	797	690
東海ブロック 走行台キロ (億台キロ/年)	1,035	1,005	995	874

別表1 一般国道158号（中部縦貫自動車道（安房峠道路））の年度別推定交通量

年 度	交通量 (百万台キロ)	年 度	交通量 (百万台キロ)
令和4年度	5.0	令和18年度	5.4
令和5年度	6.1	令和19年度	5.4
令和6年度	5.8	令和20年度	5.3
令和7年度	5.8	令和21年度	5.3
令和8年度	5.8	令和22年度	5.2
令和9年度	5.8	令和23年度	5.2
令和10年度	5.7	令和24年度	5.2
令和11年度	5.7	令和25年度	5.1
令和12年度	5.7	令和26年度	5.1
令和13年度	5.6	令和27年度	5.0
令和14年度	5.6	令和28年度	5.0
令和15年度	5.5	令和29年度	4.9
令和16年度	5.5	令和30年度	4.9
令和17年度	5.4		